

2024 年度 標準化会議事業報告

1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づき積極的な規格原案作成活動を進めた。国内標準化活動では、JIS 2 規格の改正に向けた素案作成を行った。JSMA 規格の制定・改正作業も進め、1 規格を発行予定である。国際標準化活動では、第 20 回 ISO/TC227 ばね国際会議をイタリアのミラノにて開催した。P メンバー12 カ国中、8 カ国 24 名が参加した。日本が提案した ISO 16249 「ばね－記号」は、2025 年 3 月末までに CD（委員会原案）投票に移行することが承認された。また、ISO 19690-2 「皿ばね－第 2 部：技術仕様」の追補については、DIS（国際規格案）投票が実施された。

2. 標準化会議の開催

会議	日時、場所	主な議案
第 1 回 標準化会議	2024 年 6 月 17 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 2 回 標準化会議	2024 年 10 月 21 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 3 回 標準化会議	2025 年 1 月 30 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議 3. 今年度活動の総括と来年度活動計画審議

3. 活動の詳細

（1）国内規格関係

① JIS 規格関係

以下の 2 規格の改正について、分科会を開催し、JIS 原案作成公募制度の応募に向けて素案作成作業を行った。2025 年 2 月に日本規格協会へ JIS 原案作成公募制度（区分 B）の応募書類を提出した。

- ・ JIS B 2704-1 「コイルばね－第 1 部：基本計算方法」
- ・ JIS B 2704-2 「コイルばね－第 2 部：仕様の表し方」

② JASO 規格関係

自動車技術会規格委員会要素部会が 4 回開催され、Web 形式にて出席した。2024 年度は、日本ばね工業会が関連する JASO 規格について調査・改正はなかった。2023 年度定期見直しで廃止に決定した F107 「自動車部品－ばね板ナット」は、2025 年 3 月に正式廃止となった。

③ JSMA 規格関係

今年度は以下に示す 1 規格の改正原案作成を進めた。2025 年 3 月に SA001 「皿ばね」の規格を改正発行した。

(2) ISO 規格関係

① 第20回ミラノ国際会議

日本からは相羽委員会マネージャー以下4名が出席した。9月12日、13日の2日間開催され、1日目はワーキンググループ(WG5)会議、2日目は本会議が行われた。

2024年度から日本がコンビーナとなり進められている「ばねー記号」の規格改訂は、日本から提案したWD(作業原案)がCD(委員会原案)段階へ移行することが決議された。

また、ISO 19690-2:2018「皿ばねー第2部：技術仕様」の追補については、今後の方針・日程が確認され承認された。

次回の第21回国際会議は、2025年9月26日に中国で開催することに決定した。

この活動には、政府制度の国際標準開発事業のツールを活用し、経済産業省、株式会社三菱総合研究所の支援を頂きながら実施した。

② ISO/TC 227 ばね 国内委員会

国際会議及び投票案件への対応のため、標準化会議と同日程で審議を実施した。

以 上